

栄区感染症だより Vol.2

⚠️ インフルエンザが流行しています!!

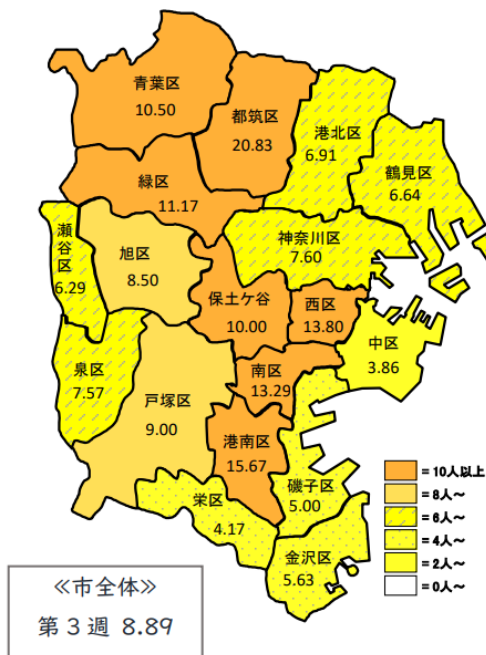
2022年12月からインフルエンザの患者報告数が増え、他区では学級閉鎖になっている学校もあります。

今シーズン第3週（2023年1月16～22日まで）の迅速診断キットの結果では、**A型が99.2%**、B型が0.8%とA型が多く検出されています。

また今シーズンは、インフルエンザおよび新型コロナウイルスが同時流行しています。感染拡大防止のために、マスクの着用、正しい手洗いの実施、50～60%の湿度を保つ、1時間に2回程度の換気、解熱鎮痛剤等の準備、予防接種等をお願いいたします。

横浜市全体の定点あたりの患者報告数※は、流行開始の目安になる1.00を上まわり、第3週で **8.89** となっています。

※定点あたりの患者報告数とは、定期的にインフルエンザ患者発生状況を報告していただいている医療機関（市内153か所）から報告された患者数の平均値です。



感染性胃腸炎（ノロウイルス）にも注意!

冬季は感染性胃腸炎も流行します。抵抗力の弱い乳幼児や高齢者は重症化したり、吐物を気管に詰まらせたりすることもありますので、注意が必要です。

- * 石けんで正しく手洗いをしましょう。
- * 食品はしっかり火を通してから食べましょう。
- * 嘔吐、下痢の症状が現われたら医療機関に受診しましょう。
- * 吐物処理や消毒は、**次亜塩素酸ナトリウム希釈液**を使用しましょう。

